

# CWA NEWS



**千葉ウィスコンシン協会設立5周年記念事業**  
**第4回 ウィスコンシン・フェスティバルを5月24日(日)に開催**

## 新たな出会い、発見、感動をあなたへ

平成16年5月29日に誕生した千葉ウィスコンシン協会は、この5月で5周年を迎えます。

初めは手探りの状態で、試行錯誤を繰り返しながらも、会員の皆様、関係者のあたたかいご支援により、友好使節団の受入（これまで3回）や派遣（同2回）などを通じてのウィスコンシン州との交流、バスツアーやバーベキューパーティーなどの会員交流事業を行い、一步一步、実績を積み重ねてきました。

この間、私たちもアメリカ人を中心に友情をはぐくみ、異文化を理解し、視野を広げるなど、成長したような気がします。

そうした出会いから生まれた感動を一人でも多くの方に伝えたく、5周年の節目となる今年の定期総会及びウィスコンシン・フェスティバルを以下のとおり開催します。ご家族・ご友人お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

### 第4回 ウィスコンシン・フェスティバル

- と き：5月24日(日) 11:00～16:00
- と ころ：千葉大学・けやき会館  
(JR西千葉駅から徒歩10分、京成みどり台駅から徒歩6分)
- 内 容

- ・11:00～ 記念講演、パネルディスカッション
- ・14:00～ 音楽ステージ
- ・牛の乳搾り体験、バザー、ソーセージ販売
- ・交流活動やウィスコンシン州に関する展示

#### ★参加費無料

一部事前申込要。詳しくはチラシ、協会HPで。

<http://www.chiba-wisconsin.jp/>

☆13:00から同じ会場で「平成21年度定期総会」を開催します。



昨年のウィスコンシン・フェスティバルの様子

### 千葉ウィスコンシン協会 5年間のあゆみ

#### 平成16年度

- 千葉ウィスコンシン協会設立(H16. 5. 29)
  - 広報体制の整備(会報「CWA NEWS」を創刊し、ホームページを開設した)
  - ウィスコンシン州からの使節団を初めて受け入れた。
  - 会員相互の交流を図るためバスツアーを初めて実施した。
- |             |                                  |
|-------------|----------------------------------|
| H16. 5.29   | 設立総会（幕張プリンスホテル／88名）              |
| H16.9.23～30 | 「ウィスコンシン州友好使節団」の受入（文化・バイオマス／18名） |
| H16.11.20   | バスツアー（野田市／26名）                   |
| H17. 3      | ホームページ開設                         |

#### 平成17年度

- 総会に併せて茂木会長による講演会を開催した。
  - 千葉県友好使節団を初めて派遣した。  
交流分野に「学術・教育」が新たに加わった。  
(文化・芸術、学術・教育、バイオマス 20名)
  - (財)かずさDNA研究所とプロメガ社が共同研究契約に調印した。
  - 協会のシンボルとなるロゴマークを作成した。
  - 総の会とともに「ウィスコンシン州女性のつばさ」を受け入れた。
- |             |                                                        |
|-------------|--------------------------------------------------------|
| H17.5.10～19 | 「ウィスコンシン州女性のつばさ」の受入(8名)                                |
| H17. 6. 4   | 理事会(14名出席)・総会(75名出席)<br>講演会「グローバル化の中の日本」<br>講師：茂木友三郎会長 |
| H17. 7      | 協会ロゴマークの決定                                             |
| H17.9.8～16  | 「千葉県友好使節団」の派遣<br>(文化・芸術、学術・教育、バイオマス/20名)               |
| H17.10. 9   | バスツアー(香取市/26名)                                         |



設立総会の様子

**平成18年度**

- 「ウィスコンシン・フェスティバル」を初めて開催した。
- 千葉大学とウィスコンシン大学ミルウォーキー校が「大学間学術交流協定」を締結した。
- 会員相互の交流を図るためバーベキューパーティーを初めて開催した。

|              |                                                                                                                        |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| H18. 5. 27   | 理事会（20名出席）・総会（73名出席）<br>講演会「ゲノム研究と私たちの未来」<br>講師：小原 収氏（財団法人かずさDNA研究所）<br>第1回「ウィスコンシン・フェスティバル」<br>平成17年度千葉県友好使節団による文化公演等 |
| H18. 6. 7～15 | 総の会が実施した「2006女性のつばさ」のウィスコンシン州訪問への支援（10名）                                                                               |
| H18. 9. 3    | バーベキューパーティー（習志野市香澄公園/43名）                                                                                              |
| H18.10.8～15  | 「ウィスコンシン州友好使節団」の受入（文化・芸術、バイオマス、学術・教育/23名）                                                                              |
| H18. 11. 25  | バスツアー（館山市/12名）                                                                                                         |

**平成19年度**

- 千葉県友好使節団に精神科医療グループが参加した。
- 神田外語大学とマディソン地域工科大学が「学校間協定」を締結した。

|              |                                            |
|--------------|--------------------------------------------|
| H19. 5. 9～17 | 総の会が実施した「2007女性のつばさ」の受入への支援（9名）            |
| H19. 5. 21   | 理事会（23名出席）                                 |
| H19. 6. 9    | 総会（66名出席）<br>第2回「ウィスコンシン・フェスティバル」          |
| H19.10.5～13  | 「千葉県友好使節団」の派遣（文化・芸術、学術・教育、バイオマス、精神科医療/22名） |
| H19. 11. 17  | バーベキューパーティー（習志野市香澄公園/33名）                  |
| H20. 2. 23   | バスツアー（勝浦市・御宿町/43名）                         |

**平成20年度**

- 協会の活動を広く紹介するため、「グローバルフェスタ Chiba2008」や「市川市民まつり」などのイベントに初めて参加した。
- ウィスコンシン州友好使節団に「女性のつばさ」グループが新たに加わった。

|             |                                            |
|-------------|--------------------------------------------|
| H20. 5. 20  | 理事会（18名出席）                                 |
| H20. 5. 31  | 総会（56名出席）<br>第3回「ウィスコンシン・フェスティバル」          |
| H20. 8. 23  | 「グローバルフェスタChiba2008」に参加                    |
| H20.10.18   | 「第33回市川市民まつり」に参加                           |
| H20.11.9～15 | 「ウィスコンシン州友好使節団」の受入（文化・芸術、バイオマス、女性のつばさ/20名） |
| H20.11.29   | バーベキューパーティー（習志野市香澄公園/24名）                  |
| H21. 2. 28  | バスツアー（銚子市/26名）                             |



平成19年10月 千葉県友好使節団のマディソン公演

**第2回**

ミニコラム ～会員による自由なテーマによる投稿です～

**「もしも夫婦で同じ趣味を持てたら」**

あき ぬま あき 希  
千葉県民謡協会 浅沼 明夫  
(千葉ウィスコンシン協会運営委員)

「こんなことがたとえできても長くは続かない。続いてもせめて、1、2年がいいところだろう」と普通は思いがちである。趣味にもいろいろあるけれども、私たちの趣味は大変良いものだと思ってしまう。それは民謡である。この民謡に関しては、夫婦で行っている人が大変多い上に、夫婦仲も良いと聞く。「なぜだろうか?」といろいろ考えた。その結果、「民謡は楽しく行える趣味である」という結論に達した。

私たち2人が民謡を始めてから、早くも二十数年が過ぎた。もっと長く続けている夫婦もたくさんいるが、私は三味線と唄、そして妻は太鼓という趣味を今日まで飽きずに楽しんでいる。

私が三味線を弾きながら唄うのに合わせて、妻が太鼓を打つ。大変楽しい夫婦の時間である。民謡は数多くあるので、いろいろな曲を演奏できる。それらを常に勉強の糧とし、妻は太鼓に、私は三味線に夢中になる。ふと気がつくとい互いに民謡をやっている、干渉していないことがわかった。二十数年経った今でも、私は太鼓を知らない。妻も唄は少々わかるが、三味線に触れたことがないのである。

互いにわからない者同士が、1つの曲を完成するのを楽しみ、勉強し合っている。このことが長年同じ趣味を続けることができた理由ではないかと思う。

人間、何かと言えば、すぐ上に立ちたがるが、悪い点も含め、何も知らないということで、互いに理解できるのではないかと思う。もし、私が太鼓を打てたら、あるいは、妻が三味線を弾けたら、たぶん喧嘩ばかりして、民謡という趣味も2、3年位しか続かなかったであろう。

夫婦で同じ趣味を持って長く続ける。その秘訣は、まず何事にも楽しくなければならぬ。そして、お互いにその技術を認め合うと同時に、互いに干渉しないで勉強し合うことではないかと思う。



ご自宅で稽古に励む浅沼さんご夫妻



平成20年11月14日 ウィスコンシン州友好使節団のフェアウェルパーティーで演奏する浅沼さん

(連載)

# ウィスコンシンと私

ジャズピアニスト  
おおはら やす と  
大原 保人 さん



マデリン島での  
ホストファミリー家

私が米国ウィスコンシン州を訪れたのは、もう14年も前の平成7年、千葉県友好使節団の一員として、自己のトリオを率いてのことでした。

ジャズの本場アメリカということで、ベーシストの細川正道さんとドラマーの土肥晃さんに同行願いました。州都マディソンの公会堂で演奏した日、ボランティアの人々と準備を進める中、ある少年が「この建物は、自分のおじいさんたちが建てたものだ」と自慢げに話してくれたのを思い出します。聞いてみると、お金のある人は寄付をしない、人は労働奉仕をするそうで、壁を指差しながら、「ここら辺りはうちのおじいさんがレンガを積んだのだ」と誇らしげな顔をし、だから自分たちでここを守っていくという決意みたいなものを感じました。

当然ながらその夜のコンサートはすごい熱気の中で進行し、大喝采を浴びたことは忘れられない思い出です。同時に我々日本人が忘れかけている郷土愛とか愛国心を呼び起こされたような不思議な気持ちを感じました。その数日後、街のジャズクラブで演奏した時のこと、熱狂的な音楽ファンを自称する初老の女性と会いました。私たちは、スタンダードジャズを中心に演奏していました。ラストテーマの「オレオ」というソニー・ロリンズの曲を弾き終えた時、興奮気味ににじり寄って来られ、「生まれて初めて、生演奏できっちりとした『オレオ』の演奏を聞いたわ」と言われた時には、なんだかうれしくなっていました。その後も、いろいろな場所で演奏しながら、ウィスコンシンの文化、先住民にしか経営できないカジノ等、アメリカの事情にも接することができました。

スベリオール湖に浮かぶマデリン島のジャズフェスティバル会場も思い出の一つ。この島にはホテルがなく、ホームステイをさせていただきました。私たちがお邪魔したのは、テキサスで石油会社を経営し、湖畔にミシガン史料館を寄付されたという一族の別荘で、私たちのためにヨットを出したり、ベントレーのオールドモデルを貸してくれたり、相当好意的にお付き合いしていただき、アメリカで成功した方の生き方にも触れることができました。古いアメリカが残っているウィスコンシン訪問でいろいろ教えられ、考えさせられ、あたたかい人達と触れ合い、その中で私と音楽をしっかりと考えさせられる、とても有意義な時間を忘れることはありません。

千葉とウィスコンシンの深い交流を望んでやみません。

\*大原さんは、「ちば友好ウィング'95」使節団(41名)の一員として、平成7年8月1日から12日までウィスコンシンを訪問。マディソンはじめ、マニトワック、ベイフィールド、オウ・クレアでのコンサートで演奏しました。また、平成18年10月、ウィスコンシン友好使節団が来県した際、フェアウエルパーティーで演奏していただきました。

平成19年には、文化の日千葉県功労者表彰(文化功労)を受賞しています。



トリオの仲間と使節団長の沼田武知事(当時)  
右端はウィスコンシン千葉委員会のディーン・アムハウス委員長(当時)



## 千葉ウィスコンシン協会 バスツアー

## とっぱずれ&amp;魚のまち 銚子の旅



5回目となった恒例のバスツアー、今回は銚子に行ってきました。

2月28日(土)、総勢26名の参加者は、2階建てのような大型観光バスに乗り込み、銚子へ。眼下の飯岡漁港からはるか彼方へのびる九十九里浜の眺めが楽しめる「飯岡<sup>びょうぶ</sup>刑部岬展望館」や、ドーバー海峡のような断崖絶壁が続く「屏風ヶ浦<sup>びょうぶがうら</sup>遊歩道」を散策しました。

新鮮なお刺身や煮物など海の幸盛りだくさんの昼食を満喫した後は、地元の銚子ボランティアガイド「観光船頭会」の皆さんと一緒に銚子電鉄に乗車。下車駅の犬吠駅では、「銚子はね太鼓保存会（平成19年度の千葉県友好使節団に参加）」の皆さんが力強い太鼓の音色でお出迎え！思いがけない歓迎に参加者は大喜びでした。次の目的地「外川<sup>とかわ</sup>ミニ郷土資料館」では、館長の島田さんから外川の歴史について教えていただいた後、街並み散策へ。残ったメンバーは、資料館の案内人 渡辺さんによる不思議な貝や化石の話に夢中になっていました。

丸一日かけてじっくりと銚子をまわった今回のバスツアー、参加者の皆さんには今まで知らなかった銚子の姿をたっぷり堪能していただけたことと思います。（運営委員 榊田直美）



自然の力、子どもたちにも勉強になりました  
(屏風ヶ浦)



ふるさとへの愛情あふれる  
島田館長の説明



まさにサプライズのおもてなしでした(犬吠駅)



銚電名物  
ぬれせんべい



銚子はね太鼓保存会の皆さんと記念撮影



吹き飛ばされそうな強風の中、観光船頭会の皆さんと記念撮影

**【お知らせ】** ウィスコンシン州友好使節団の受入報告書の一部をホームページに掲載しました。 <http://www.chiba-wisconsin.jp/>

#### 【編集後記】

今年度最後の「CWA NEWS」をお送りします。広報部会員はじめ皆様のお蔭で、無事に「CWA NEWS」を4回発行することができました。この場を借りてお礼申し上げます。

5月24日(日)のウィスコンシン・フェスティバルは、家族みんなで一日お楽しみいただける企画をたくさん用意しますので、お誘い合わせの上、お越しください。お手伝いいただけるボランティアも募集しています。

次号は7月に発行予定です。

発行所：千葉ウィスコンシン協会

発行人：森山茂男

<http://www.chiba-wisconsin.jp/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

(財)ちば国際コンベンションビューロー内

\*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2398(千葉県国際室)